水辺ウォーク
くらわんか舟発祥の地　柱本　を訪ねて

柱本は、明治になって道路や鉄道が出来るまでは淀川が唯一の交通手段で、三十石舟が京都・伏見と大阪・八軒家を往来していました。

この三十石舟の乗客相手に近くよりくらわんか餅や茶などを売っていた茶舟が「くらわんか舟」で、堤防に発祥の地の碑が立っています。

皆さん、歴史と自然の柱本へどうぞ！

●日時　平成２４年１２月　５日（水）１３：００　～１６：００（雨天決行）

唄（宮入音頭など）と講演（柱本の由来・茶船の話・柱本遺跡など）の後

くらわんか舟発祥の碑などを散策します。

●場所　柱本小学校

●演題・講師

「柱本の歴史略説」	高槻文化研究所	所長	宇津木　秀甫　氏
「長柄の人柱」	昔ばなし語りべ集団	村上	昭一　氏
「淀川水運と柱本遺跡」	今城塚古代歴史館	館長	森田　克行　氏

●申　　込　〇柱本にお住まいの方は自治会長まで.

柱本自治会長　高谷俊男　　電話０７２（６７７）０３７２

〒５６９－０８４４　高槻市柱本３丁目２５－５

〇柱本以外の方は下記の河川レンジャーまで

住所、氏名、電話番号を明記の上、郵便ハガキでお申し込み下さい。

淀川管内河川レンジャー　吉川正之

電話・FAX０７２（６３４）４６２４

〒５６７－０８９２

茨木市並木町７－１５

●締め切り　　平成２４年　１１月　３０日（金）

●主催　淀川管内河川レンジャー・柱本自治会
　　実行組合・くらわんか舟保存会

●支援　高槻市・柱本小学校・神安土地改良区
　　国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所



<くらわんか舟発祥の碑>